

東日本大震災 応急仮設住宅建設に向けた 地域工務店の取り組み

平成23年5月31日

平成23年3月11日に発生いたしました「東日本大震災」により被災された皆様には、謹んでお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々に対しましては、心からご冥福をお祈り申し上げます。一日も早いご復興を心からお祈り申し上げます。



プロジェクトのコンセプト

- 被災された地域にお金を廻したい。

【背景】

- 今回の震災における、仮設住宅建設の制約条件は。
- 物流の寸断
- 工事の職人が実際に被災している。
- 手に入る地域の材料を活用したい。
- 寒い（多雪）地域が今回被災の中心である。
- 同上で、具体的には、Ⅱ・Ⅲ地域区分である。

更に。

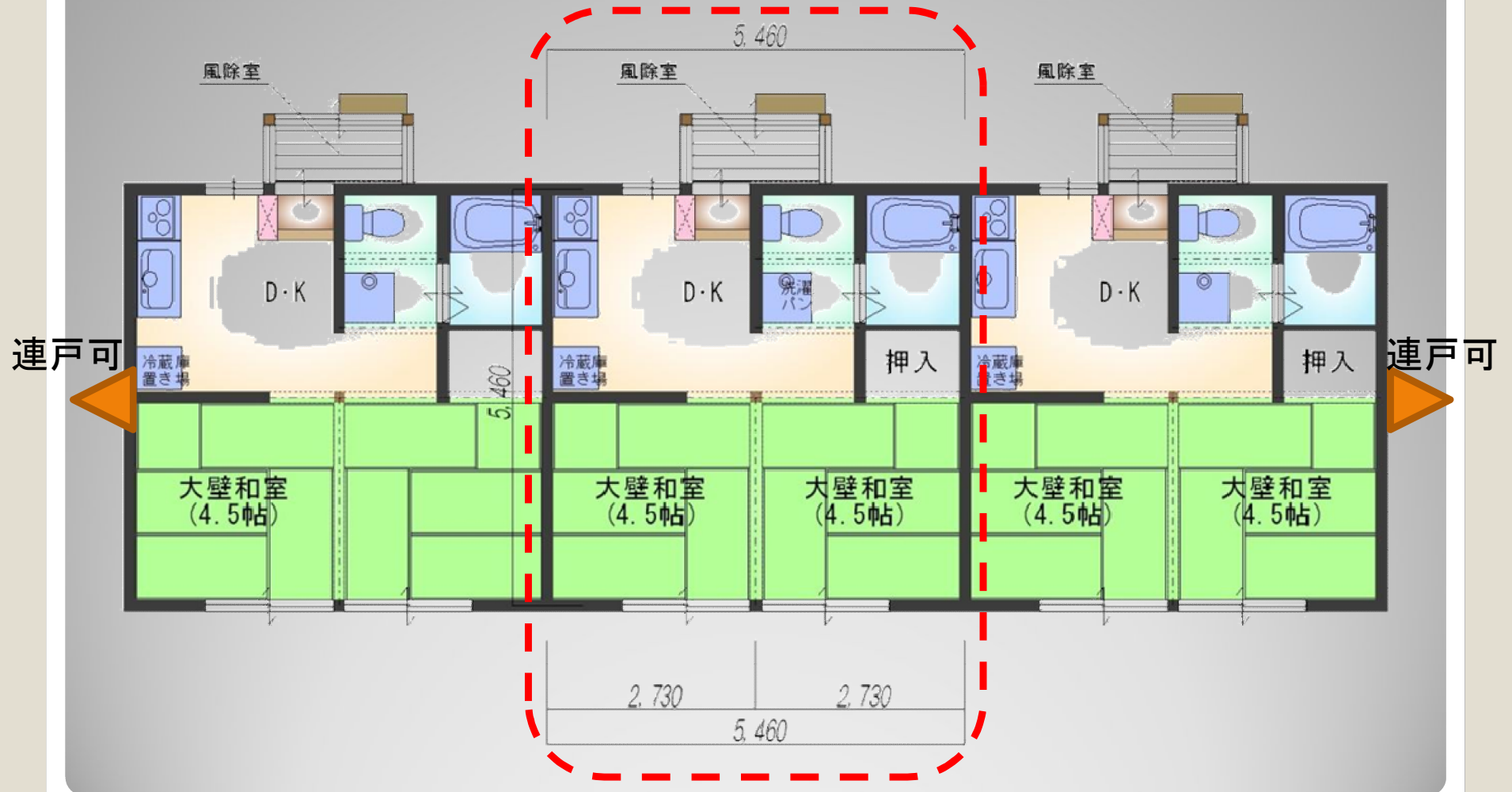
- 工期
- 価格
- 性能
- 地域材の活用
- 被災地域の労働・雇用につながること。

- これらを要請をうけて・・・

住戸の設計に着手しました。

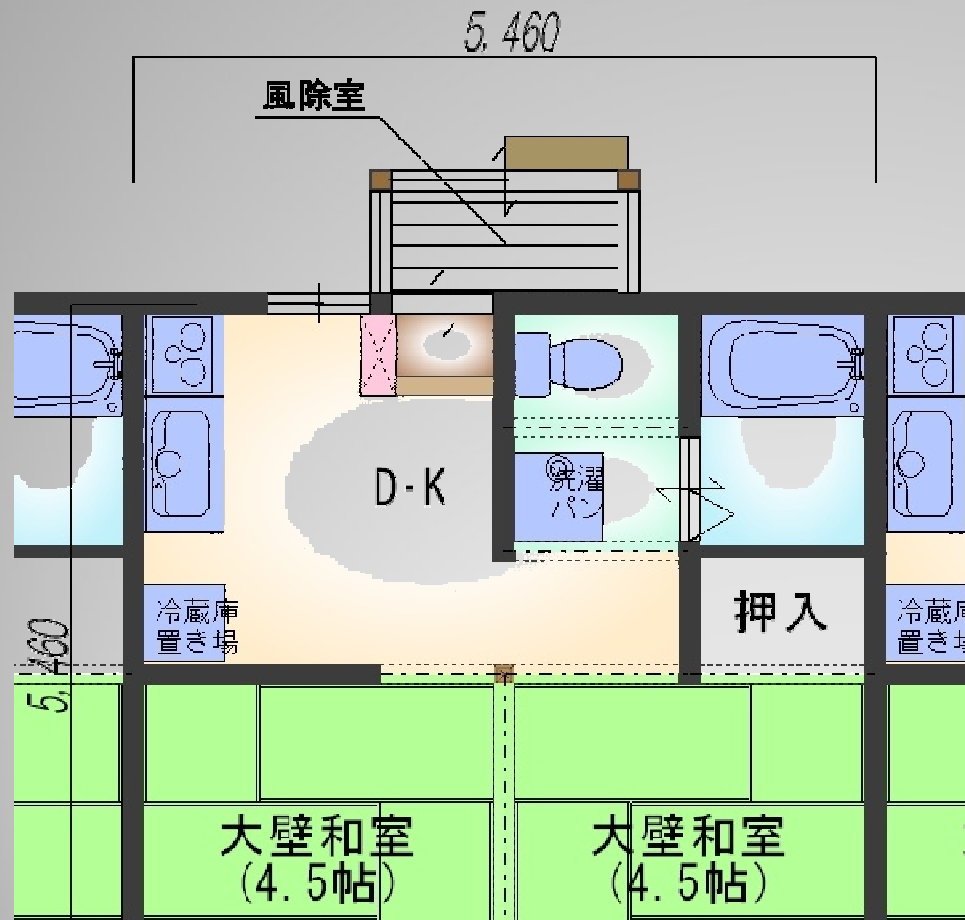
- 木造軸組在来工法の原点に戻る。
- 大工と木材の活用によりそのほとんどを完成できることに注力しました。
- 具体的に、木材は地産地消を原則として、105mm角材で柱・土台・桁を構成し、プレカットで対応することとしました。
- 18mmの板材（製材）を中心に、荒床・外壁仕上げ材・桧材・フローリングに使用することを前提としました。
- 合板不足に対応するために、水平力に対しては、筋交い・火打ち梁にて計画を致しました。
- 加えて、直近の一部の断熱材不足に対応するため、各地域の熱抵抗値基準に準拠した性能を保ちながら断熱材の入手に傾注しました。
- 本取り組みにあたり、長期優良住宅普及促進に努められた経験のある、当団体の構成員である事業者に手を挙げて頂き、本部および各県対策本部を立ち上げるに至りました。

平面計画図



面積：6P×6P≒9坪タイプ（29.81㎡）

設計の工夫 北側

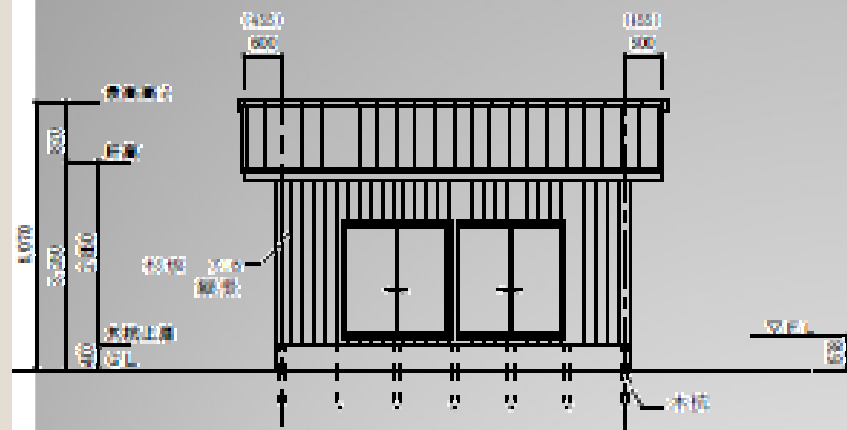


- 北側には風除室を設置
- バスは1216
- 浴室以外はバリアフリー
- 押し入れ4.5尺の設置
- 洗濯パン他

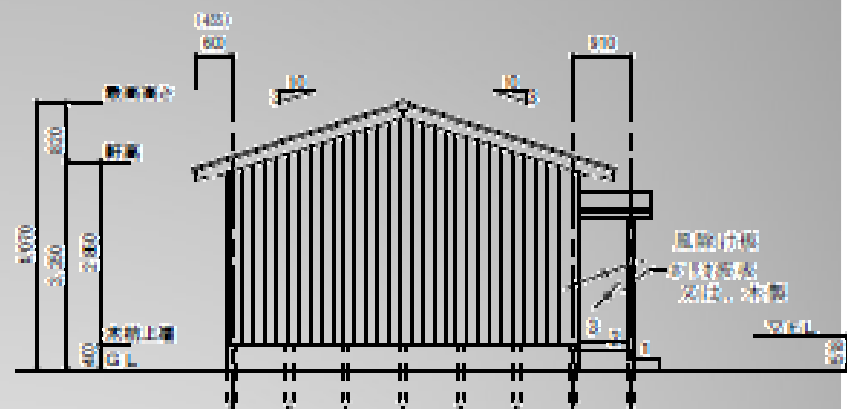
設計の工夫 南側



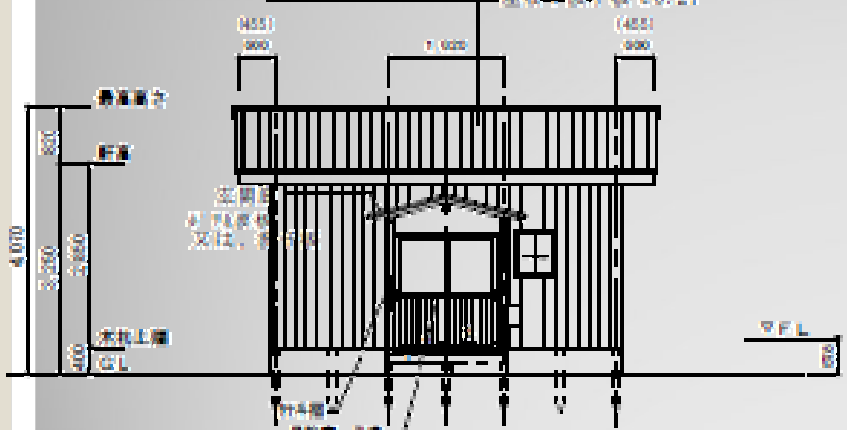
- 和室の続き間を計画
- 付け長押設置
- 居室換気扇の設置
- カーテン・照明・エアコンの実装
- 隣戸間の遮音に配慮



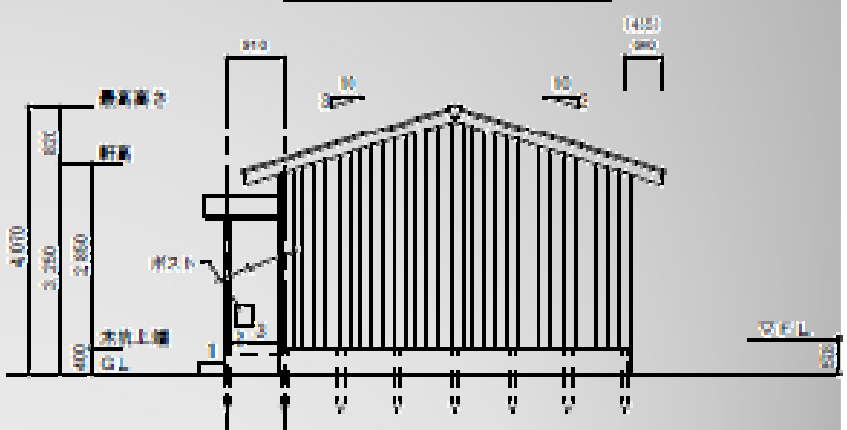
背面 立面圖 S:1/100



東側 立面圖 S:1/100

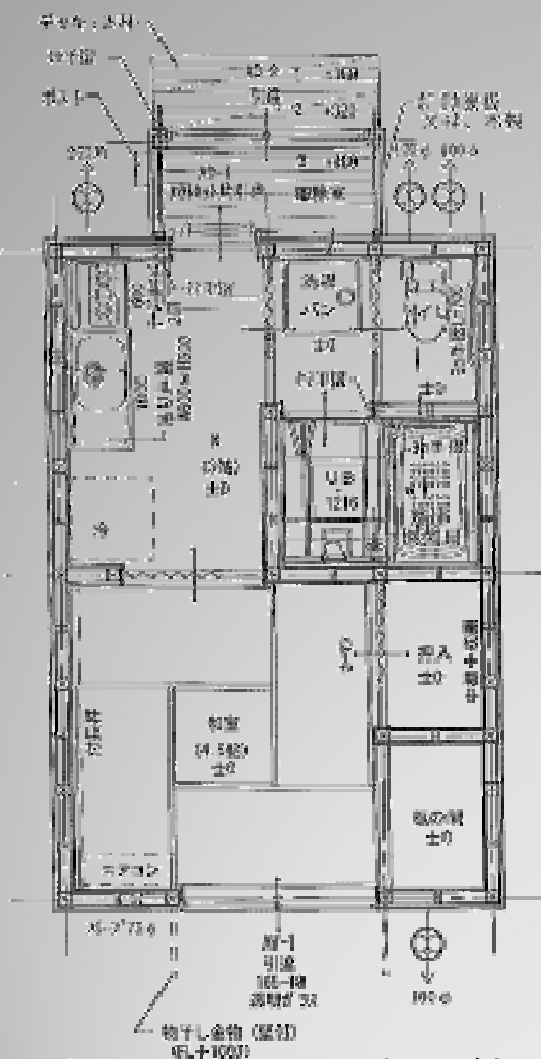


北側 立面圖 S:1/100

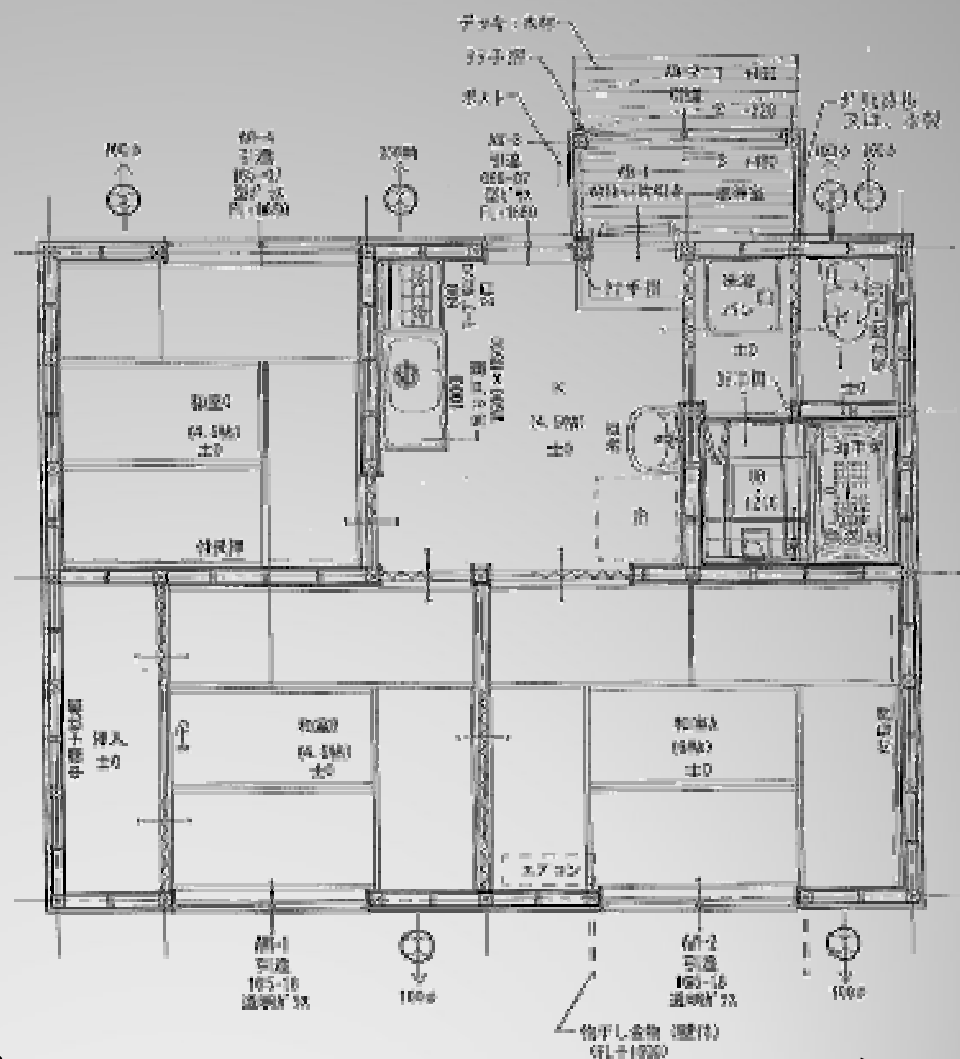


西側 立面圖 S:1/100

立面圖



1Kタイプ



3Kタイプ

プランバリエーション

被災地域の住民構成に対応するプランを準備しました。

地縄・碎石敷き・木杭工事



配置計画に基づき、地縄 碎石敷き 木杭打ち 杭頭を処理します。

土台（桁）敷き込み



杭の上に、土台（桁）を緊結します。

上棟工事



軸組みを組み上げます。

屋根工事



和室の施工例：バリアフリーに配慮



和室は根太を落とし込み、畳敷きバリアフリーに配慮しています。

和室の施工 仕上



続き間およびDKはバリアフリーの仕上がりです。和室には付け長押を計画

洋室のご要望にも対応



居室はフローリング仕様も用意しました。

洋室のご要望にも対応



居室はフローリング仕様も用意しました。

羊毛断熱材施工による断熱性能の確保



羊毛断熱材＋気密シート断熱性・快適性を確保

界壁の遮音への配慮



防火上・遮音上の配慮で界壁は小屋裏までPBを張り上げています

外観 風除室施工



風除湿の駆体の様子。これから仕上げに掛かる直前です。

外観 風除室施工



風除室の仕上がり状況。(ファーストステップ設置前)

全景

福島県



検査風景。

全 景

宮城県



団地全景

全 景

宮城県



サイディング仕様の外観も用意しました。

全 景

岩手県



エアコンは1セット／戸、また居室に換気扇も実装しています。
木の風合いを活かした外観。

全 景



岩手県

隣棟間隔は雪下ろしにも配慮。掃き出し窓には物干し金物も実装しています。

スロープ施工例

岩手県



風除けの袖壁＋スロープの施工例

現場作業技能者の朝礼風景

